

## 第74回足柄上郡総合体育大会開催要項

《 担当：山北町 》

- 1 趣 旨 スポーツを愛好する多くの人々に競技会の機会を与え、スポーツをとおして健康で明朗な心身の育成を図るとともに、各町の親睦を図り、あわせて各町民のスポーツの祭典とする。
- 2 方 針 ① この大会を通して各町民のスポーツに対する意欲を高め、多くの人々が参加できるようにする。  
② 大会種目は、現在の普及度及び施設等を考慮し、また将来普及する望ましい種目を行う。  
③ 各種目とも町対抗とする。
- 3 主 催 足柄上郡スポーツ協会連絡協議会  
(松田町スポーツ協会・山北町スポーツ協会・開成町スポーツ協会・中井町スポーツ協会・大井町スポーツ協会)
- 4 主 管 足柄上郡総合体育大会実行委員会
- 5 後 援 松田町教育委員会、山北町教育委員会、開成町教育委員会、中井町教育委員会、大井町教育委員会
- 6 総合開会式 令和7年6月29日(日) 9時00分から 山北町立生涯スポーツセンター「武道場」
- 7 種目別日程 および 会場 ※各種目の日程は施設予約や各種目の大会等状況により変更となる場合があります。

### ◇屋外競技(グラウンド等の施設)

種 目	6月22日(日)		6月29日(日)
ソフトボール	(男)	開成町:開成水辺スポーツ公園 「野球場」	同左 (予備日)
	(女)		
ソフトテニス	大井町:大井町山田総合グラウンド「テニスコート」		
野 球	中井町:中井中央公園「野球場」		同左
サッカー	中井町:中井中央公園「多目的広場」		同左 (予備日)
陸上競技	小田原城山陸上競技場		

### ◇屋内競技(体育館等の施設)

種 目	6月22日(日)		6月29日(日)
バスケットボール			山北町:山北中学校体育館 2階
バドミントン	大井町:総合体育館「体育室」		
卓 球	大井町:総合体育館「多目的室」		
柔 道			山北町:生涯スポーツセンター「武道場」
剣 道	山北町:川村小学校体育館		
バレーボール	(男)		山北町:川村小学校体育館
	(女)		

- 8 結果報告 ① 1日目の結果：開催日の翌日に事務局(山北町生涯学習課生涯学習スポーツ班)TEL(75)3649へ報告する。  
② 2日目の結果：競技終了後速やかに事務局(山北町生涯学習課生涯学習スポーツ班)TEL(75)3649へ報告する。
- 9 総合閉会式 令和7年6月29日(日) 15時00分から  
場所:川村小学校体育館
- 10 参加資格 ① アマチュアスポーツマンであり、出場する町に3か月以上居住している者。  
② 高校生以上とする。(但し、各部申し合わせ事項による。)  
③ 1人1種目とする。(但し、監督のみに登録した場合に限り、他の競技選手となる事ができる。)  
④ 各種目とも、監督が選手を兼ねるときは、規定の選手数内で改めて選手としてエントリーすること。

## 11 無資格者の扱い

- ① トーナメントの場合は、その時点でチーム及び個人を失格とし、それ以前の試合まではさかのぼらない。
- ② リーグの場合は、無資格者を出場させたチームは不戦敗扱い、対戦相手を不戦勝扱いとし、スコアは各部の申し合わせとする。

## 12 表彰 総合優勝の町には、優勝杯を授与する。(但し、持ち回り)

- ・ 得点は、1位5点、2位4点、以下順次1点差をつける。
- ・ 参加申し込みをただで試合当日に試合を行わなかった場合、チーム(個人)の得点は0点とする。
- ・ 同点の時は、上位の種目の多い順とする。
- ・ 種目別表彰：第2位までを表彰し、優勝は町村会杯(持ち回り)を授与。

## 13 保険 競技大会傷害保険に加入する。

- ・ 大会において負傷した場合、必ず当日に病院で受診を受ける。
- ・ 種目別部長は、負傷内容等を事務局に報告する。

## 14 競技規則 本要項に規定されている条項以外は、本年度の規則に準ずる。

※天候等不測の状況により決勝戦が実施できない場合は、準決勝での得失点差で、優勝、準優勝を決する。  
同点の場合は、平均割とする。(リーグ戦の種目及び陸上競技は、除く)

### ① ソフトボール

- (1) チームは監督以下18名とし、メンバーの変更は5名までとする。但し、開会前までに申し出をする。
- (2) トーナメント方式とし、3位決定は行わず、得点は平均割とする。

参加チーム数が3チームの場合はリーグ戦を行う。

- (3) 試合時間は、男子は70分、女子は60分を過ぎた場合は新しいイニングに入らない。

7回を終了して同点の場合、もしくは試合時間が経過しても同点の場合、次回からタイブレークにより試合を続行する。但し、2回を限度とし勝敗が決しないときは、最終回出場者による抽選とする。

得点差によるコールドゲームは、3回15点差、4回10点差、5回以降7点差をもって採用する。

リーグ戦の勝敗が同率の場合の順位決定基準は下記のとおりとする。

①総失点 ②得失点 ③総得点

- (4) 使用球はゴム製3号、バットは3号を使用する。
- (5) その他のルールについては、(公財)日本ソフトボール協会の2024年度オフィシャルルールを適用する。
- (6) 開催町を第1シードとする。

### ② ソフトテニス

- (1) チーム編成は、一般男子2組・成年男子35歳以上1組・壮年男子45歳以上1組・女子1組とする。
- (2) リーグ戦とし、各組ともダブルスとする。
- (3) 試合順序は、一般 → 女子 → 成年 → 壮年 → 一般 とする。

### ③ バレーボール

- (1) チームは役員(監督・コーチ・マネージャー)の他、選手は15名で構成する。尚、役員は選手を兼ねる事が出来る。
- (2) トーナメント戦とし、3位決定は行わず、得点は平均割りとする。
- (3) 試合球は、男女とも5号ボールを使用する。
- (4) 男子コート : 10.5m×21m                      ネット : 2.38m  
女子コート : 9m×18m                              ネット : 2.10m

#### ④ バスケットボール

- (1) チームは監督の他、選手15名以内とする。
- (2) トーナメント戦とし、3位決定は行わず、得点は平均割りとする。

#### ⑤ 卓 球

- (1) チームは監督の他、14名(男子7名・女子7名)とする。(重複不可)
- (2) 試合方法はリーグ戦とする。
- (3) 試合順序は、男子W → 女子W → 混合W → 混合W → 混合W とする。
- (4) 現行の公式ルールを採用する。

#### ⑥ サッカー

- (1) チーム編成は、監督1名、選手20名以下とし、メンバー交代は、9名までとする。監督が選手を兼ねる場合は、必ず、選手登録されていることとする。一度交代した者は、審判の許可を得て再出場できる。
- (2) 5町参加の場合、各町2試合ずつ対戦し、勝ち点によって順位を決定する。勝ち点と同じ場合は、得失点差により決定する。参加が4チームの場合は、トーナメントとする。
- (3) 試合時間は前半・後半各々25分とし、5分間のハーフタイムをとる。
- (4) 1チーム9名以上でチームとして認める。
- (5) 競技の開催については、原則、日本サッカー協会が定める『熱中症対策ガイドライン(2024年5月21日改正)』及び『熱中症ガイドライン<FAQ>(2016年6月16日改訂)』に準じて実施する。

#### ⑦ 野 球

#### 「野 球 場」

- (1) チームは監督以下20名以下とし、メンバーの変更は5名までとする。  
但し、1回戦開始前までに文書をもって届け出をし、許可を得ること。それ以降の変更は認めない。
- (2) 試合方法はトーナメントとする。
- (3) 試合は7回とし、5回以降得点差が7点以上になった時はコールドとする。
- (4) 延長は9回までとし、1時間50分を経過した時は新しいイニングには入らない。  
なおも勝敗が決しない時は、最終回の出場者どうしの抽選とする。  
ただし、決勝について勝敗がつかない場合は、特別ルールを採用する。
- (5) 組み合わせ抽選は開催町をシードする。
- (6) 審判は公式審判2名で行い、特典及びボールボーイは各町で行う。
- (7) 指名打者ルール(DH制)を使用することができる。

#### ⑧ 柔 道

- (1) 試合出場選手は安全を考慮し柔道の修行期間1年以上及び公式試合出場経験者に限る。
- (2) チームは監督以下4名とし、当日のメンバーの変更は認める。
- (3) 審判規定は国際柔道連盟試合審判規定及び、本大会申し合わせ事項により行い、試合方法は、リーグ戦とする。
- (4) 試合時間は3分間とし、勝敗は勝ち本数の多い方とし、同じ場合は勝ち点の多い方とする。  
それでも同じ場合は、代表者戦による2分間1回とし僅差判定とする。

#### ⑨ 剣 道

- (1) チームは監督以下6名(先鋒・次鋒・中堅・副将・大将)とする。
- (2) 試合方法はリーグ戦とする。
- (3) 試合時間は3分間3本勝負とする。勝負の決しない時は引き分けとする。
- (4) 全試合終了した時点で勝率が同数の場合は、次の方法で順位を決定する。

- ① 勝者数
- ② 勝本数

なお同率の場合は、代表戦を2分間1本勝負で勝負が決するまで行う。

